

■旧赤星鉄馬邸エレベーター整備イメージ比較検討

※アプローチ動線A～C案とエレベーターA～D案は任意の組み合わせが可能

	A案 浴室内部に設置	B案 中庭(西側) 西側外部に 独立して設置	C案 中庭(西側)内に 独立して設置	D案 旧礼拝棟に設置し 渡り廊下で 本邸2階と接続
本邸躯体への 影響	× 躯体(浴室)に 大きく手を加える 必要がある	○ 躯体への影響は 一部のみ	○ 躯体への影響は 一部のみ	△ 躯体への影響は 一部のみだが、 渡り廊下を新設し 接続する必要がある
北面外観への 影響	○	×	△	×
中庭の復原	○ 中庭の復原に際し 植栽や構造物の 保存・復原も可能。	○ A案と同様	× エレベーターが 設置されるため、 中庭内の植栽や 構造物は 保存・復原が難しい	○ A案と同様
実現可能性	× 構造フレーム内への 施工となるため困難	○ 増築のため 施工容易	○ B案と同様	× 礼拝棟の 構造フレーム内への 施工となり 既存遡及の対象 となる